



# ★わくわく月刊絵本★

毎月届く月刊絵本を楽しんでいる子ども達。「新しい絵本きたよ」と伝え、「やったー！」と飛び跳ねて喜んでいきます(^-^)初めに私達が絵本の読み聞かせをしてから一人ひとりに絵本を渡しているのですが、すぐに絵本の内容を覚えて自分なりに楽しむ姿が！お話に興味をもって聴いて、理解力もついてきているなーと成長を感じます。付録に小さい子向けの図鑑がついてきているのですが(いつでも楽しめるようまだ園に  
おいています)4月には興味の薄かった子も、今では自分でページをめくって、「あり！」「すべりだい！」など知っている物の名前を覚えてくれたり、「あー！同じ！」と図鑑に描かれているものがお部屋にあることに気づき教えてくれたりと、自分の周りにある色々なものへの興味が広がっていることが感じられます！



危ないよ!



かもめさん  
あそぼー!



同じ!

図鑑に描かれている時計を見て、お部屋にある時計と「同じ!」と大興奮。自分で発見した喜びをみんなに伝えます!その友達の様子に、「あっ!同じ」と同調する姿が。「同じだねー」と、気づいた喜びを友達と共有し、仲間意識が高まります!

絵本の内容を覚え、ページをめくりながら「危ない!危ないよ!」(船とぶつかりそうな場面)と興奮気味に伝えてくれます。絵本の世界に入り込んで、自分が体験しているかのように感じる力がついています!

何度も同じページをめくって見ているうちに、イメージがどんどん膨らみ、絵や写真から自分なりのストーリーを作り出す姿も!自分の知っている言葉で表現して見せてくれます。



絵本をもらうとまずは大好きなシールのページを開く子ども達。その貼り方はみんな違います。ただ貼っているように見えても子ども達なりの意味があるんですよ!七夕飾りのシールを貼るページで、動物の顔を隠すように貼っている子がいました。「お顔に貼ったの?」と聞くと「あけて」と言うのでシールをはがすことかな?と思い、「こう?」とシールをはがすと「わぁ!」と喜び「こっちも」とワクワク。「いないいないばあ」をイメージしていたようです(^-^)



園庭に遊びに行った時、園庭の鉄棒にきりん組さんの図鑑がかかっていたのを発見したNちゃん。逆さまでしたが(笑)真剣な表情で見っていました。その真剣さにしばらく声をかけられなかったのですが、何を見ているんだろう?と思い「何見てるの?」と聞くと、「虫」と教えてくれました。こあら組さんの図鑑はイラストなのですが、きりん組さんの図鑑は写真になっています。そうしたリアルな物への関心も広がっているんですね。

ただ興味ある絵を見ているだけでなく、自分なりにイメージを膨らませ、自分なりのストーリーを作って楽しんでいたり、絵本を介して身近な色々な物への興味や関心が広がっています。また、大人にはない、子どもならではの感じ方や感性に私達もたくさん学ばせてられています!